

発行編集



防犯ふくおか

社団法人 **福岡県防犯協会連合会**
 〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
 福岡県警察本部内
 電話 092(633)3221
 ホームページ <http://www.fukuboren.com/>
 昭和32年8月5日 第3種郵便物認可
 毎月1回1日発行 定価一部5円
 印刷 白木メディア株式会社

年末年始特別警戒活動実施中

早いもので今年も残りわずかとなり、慌しさを増してきました。本年の9月末現在の犯罪発生状況は、前年同期と比べ約8%減少していますが、反面、県民の身近で起きる犯罪の中で、強盗や強姦といった等の性犯罪は増加しています。また、全国的に子どもや女性、高齢者が被害に遭う殺人等の凶悪事件が相次いでいます。これから年末に向けて、人物、お金の動きも激しくなることから、金融機関、深夜スーパー、コンビニ等を狙った強盗事件やひったくり、住宅侵入盗などが多発するとともに、暴力団が活動資金欲しさから、手段を選ばぬ犯行に及ぶことも心配されます。

警察では、12月から年始にかけて「年末年始特別警戒活動」を実施し、県民の皆さんが犯罪や事



写真提供/中央防犯協会

**犯罪や事故のない
明るい新年を
迎えましょう**

防犯のポイント

- 後方をときどき確認しましょう。
- バイクや自転車に近づいてきたら、後ろを振り返ったり、バックを抱えたり、通り過ぎるのを待つなどの用心をしましょう。
- 人通りの少ない道や暗い道は避けるようにしましょう。

● 自転車の前カゴには防犯ネットを付けたら、雑誌を載せるなど工夫しましょう。

最近の特徴

● 被害者のほとんどが女性で、特に高齢者の方が狙われる傾向にあります。

● 午後8時から深夜にかけて最も多く発生し、夕方も多発傾向にあります。

● 人通りの少ないときや、大通りから入るわき道等で多く発生しています。



年末年始の防犯対策

ひったくりの防犯対策

ひったくりは一人歩き的女性を狙って後方から、バイクや自転車、徒歩で近づき、バック等を強引に奪い取る大変危険で悪質な犯罪です。また、最近、金融機関からお金を引き出した後に狙われる事件も発生しています。年末は、例年多発しており十分な注意が必要です。

故のない明るい新年を迎えることができよう、総力をあげて街頭活動等に取り組みます。

防犯協会では、警察、自治体、防犯ボランティア団体、民間事業者等と連携を深めて、事件・事故を防止するために地域安全活動に取り組みます。

犯罪や事故の被害に遭わないためには、まず県民の皆さん一人ひとりが、平素から防犯意識を持って行動することが大切です。「自分は大丈夫」と過信することなく、事件・事故に遭うことがないように十分注意して明るい新年を迎えましょう。

防犯のポイント

- ちよつとの留守でも必ず戸締りを！
- 出入口には主錠他に補助錠をつけましょう。
- 風呂場や窓・トイレ・ベランダのガラス戸も忘れず戸締りをしましょう。
- 外出するときは、隣近所に声をかけて留守を頼みましょう。
- 夜は早めの戸締りとカギの掛け忘れのないよう心掛けましょう。

住宅侵入盗の防犯対策

年末は、外出する機会が増え、家を留守にすることも多くなります。カギの掛け忘れや、特に中・高層マンションの居住者の皆さんは、高いところにつけカギを掛けないまま出かけた時、就寝したりすることがあると思います。この時が狙われています。油断禁物！防犯対策に努めましょう。



防犯のポイント

- 複数の従業員を配置するなど体制を強化しましょう。
- 防犯カメラ、通報装置等の防犯設備を平素から点検しましょう。
- お客様の声かけや店内や周辺の警戒を！
- 従業員の非常時の任務分担など防犯教育を徹底しましょう。

金融機関・コンビニなどの防犯対策

最近、コンビニを狙った強盗事件が増加しています。特に年末にかけて多発するおそれがあります。経営者や防犯責任者の皆さんは、今一度、防犯対策は十分か点検確認しましょう。

従業員の皆さんは、店舗内外の警戒と不審者の発見に努め、また、平素の心構えや事件発生時における役割や対応を確認しましょう。



性犯罪の防犯対策

女性を狙う卑劣な性犯罪が増加しています。特に年末は、仕事や会合等で夜遅くなるこ...



- ★ 犯人はいついつ狙っている!!
★ 駅「コンビニ、レンタルビデオ店など」連れがいないか観察しよう。
★ 帰宅途中の女性の後をつけ、人気のない場所を襲う。
★ 住人を装ってオートロックマンションに侵入し、女性の帰宅を待つ。
★ 中・高層階で力ギを掛けていない玄関やベランダの窓を探す。

防犯のポイント

- 帰宅する際は、友人などと一緒に帰りましょう。
● 携帯電話を使用しながら、音楽を聴きながらの「ながら歩行」は危険です。
● 帰宅時、就寝時には、必ず力ギ掛けしましょう。
● 家に入るときは周囲を確認しましょう。

振り込め詐欺の防犯対策

振り込め詐欺は、大幅に減少していますが、これから年末の慌しさを利用して多発すること...

防犯のポイント

- 自分から先に家族等の名前を言わないようにしましょう。
● 個人情報等を教えないようにしましょう。
● 警察官や弁護士等を騙る手口が多発しています。必ず事実を確認しましょう。
● お金等の要求があってもすぐに振り込むことはせず、家族や知人、警察に相談しましょう。

「少年サポートセンター」をご存知ですか？

福岡県警察では、県内5か所に少年サポートセンターを設置し、専門知識と豊富な経験を有した警察官や少年育成指導官が中心となって、少年相談、街頭補導活動、広報啓発活動など幅広く活動を行っています。



- 1 少年相談
電話や面接により、非行、交友、学校問題など少年に関する相談を受け、関係機関と連携して必要措置を講ずるなど問題の解決に向けて取り組んでいます。
2 立ち直り支援
非行に走り、非行に傾きかけた少年、いじめなどの被害を受けた少年及びその保護者に対して、少年警察ボランティアや関係機関と連携し、少年の立ち直りを支援しています。
3 街頭補導活動
街頭での喫煙、飲酒、怠学などの不良行為に対して、声かけ指導を行っています。
4 広報啓発活動
少年の健全育成のため、薬物乱用防止教室や非行防止教室などの講演活動を行っています。

話してみようよ あなたの事を

- 1 福岡少年サポートセンター
092(604)78000
福岡市内を担当
2 中央少年サポートセンター
092(508)78000
福岡市を除く福岡地区を担当
3 北九州少年サポートセンター
093(608)78000
北九州地区を担当
4 飯塚少年サポートセンター
094(821)77551
筑豊地区を担当
5 久留米少年サポートセンター
094(230)78067
筑後地区を担当

お気軽にご相談下さい

くらしの110番

悪質な「有料メール交換サイト」にご注意!

最近、「出会いの場」を求める出会い系サイトに関わる苦情のほか、新たな友人関係を広げるとを目的にしたコミュニケーション型のウェブサイトSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)に関する苦情が増えています。



★相談事例1 SNSに登録後、「自分は芸能人で悩みなどの相談を聞いて欲しい。」とメールが届き、別のサイトへ誘導された。その後マネージャーと称する人から芸能人本人のメールアドレスを教える。メール交換にかかる費用も払う。と言つのでメール交換を続けたが、メールアドレスは教えてもらえず、結局メール交換にかかったお金ももらえなかった。
★相談事例2 「話し相手になつてほしい」とメールが届きメール交換を始めたところ、相手から自分の会費費用として100万円をサイトに入金したと連絡があり、受け取るために会員登録料3,000円が必要といわれ支払った。その後相手と直接メールのやり取りが出来ると思っていたが相手のメールが文字化けしており、文字化け解除費用1万円を請求され支払った。その後不具合が頻発にあり、その都度高額な修理費用を請求された。

アドバイス

- サイト業者がスクラを用いていることの証明は困難であり、お金を取り戻すのは難しいでしょう。
● インターネットで知り合ったメール交換の相手方を簡単に信用しないようにしましょう。

《資料提供》福岡市消費生活センター》

電話相談 092-781-0999
平日及び第2・第4土曜日9時~17時

福岡県警察からのお知らせ
福岡県警察年頭視閲

福岡県警察では、来年1月5日、北九州メディアドームにおいて、年頭視閲を行います。
威風堂々たる本県警察の勇姿をご覧いただくために、県民皆様の多数のご来場をお待ちしております。



- ◆日時
平成23年1月5日(水)
午前10時~午後0時30分 (開場9時20分)
【入場無料】
◆場所
北九州メディアドーム
(北九州市小倉北区三萩野3-1-1)
◆内容
★年頭視閲
★警察部隊分列行進・車両行進 等
★機動部隊出動式
白バイ・パトカーの出動式
★逮捕術訓練
基本訓練、実戦的訓練
★ふれあい広場
白バイ・パトカーの体験乗車 等

詳しくは福岡県警のホームページをご覧ください。
※当日は、自由に入場できますので、多数の皆様にご来場をお待ちしています。
※お問い合わせ先
福岡県警察本部教養課
092-641-4141

私の提言 少年の健全育成を願って!! サポートセンターの相談事例から



久留米少年サポートセンター 少年指導職員 大塚 知恵

久留米少年サポートセンターが久留米市諏訪野町に開設されて、今年で6年目を迎えました。筑後地区7警察署の管轄を全域に、非行少年の立直り支援活動や少年非行抑止に向けた広報啓発活動、地域と協力した街頭補導活動を主として行っています。

近年、少年たちの交友は、携帯電話をはじめとする情報ツールにより、様々な形のコミュニケーションがとられるようになりまし。HPサイトへのアクセスはもろろんのこと、自己の情報を書き込むブログ(プロフィールサイト)やブログなどを作成し、自身と他人を結びつける、より密着化したコミュニケーションを少年たちは求めているように思えます。

こうしたサイトの利用に絡み、最近では出会い系サイトに止まらず、SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)と呼ばれるサイトでの少年の被害が多発しています。サイト上で知り合った人間に、写真などを含む個人情報や住所や電話番号、安易に会うことにより、被害や恐喝等に少年が巻き込まれる事件が後を絶えません。

久留米少年サポートセンターでも、携帯電話などに関する相談が、保護者から多く寄せられるようになりました。その一例として、保護者から次のような相談がありました。「高校生になる娘は、最近ネット上で知り合った男性と頻りにメールのやり取りをする

ようになり、実際に男性と会う約束をしている様子です。娘に注意をしても、聞く耳を持ちません。相手は同じ高校生と言いつつ、安心して良いのでしょうか。」

こうした相談に対しては、まず、サイトを利用して少年が被害者となる事件が多発していること、匿名性を持つネット上で知り合った人間と会うこと自体が、危険であることを保護者に伝えます。事件については新聞等で知っていても、実際はそうした危険性に対する認識が薄い保護者も少なくありません。そして、携帯電話の使い方を含めた、親子で話し合いを促しています。

情報ツールが発達する中、家族関係が希薄化し、家庭での会話が少ない故に、子どもに対する注意をためらう保護者が多い様に見えます。様々な情報ツールの活用方法を知ること必要ですが、日ごろから家族での会話を心がけ、親子の気持ちを伝え合うことが大切なのではないでしょうか。生活の必需品となった携帯電話やインターネットですが、使い方を通して、親子関係を見直す良い機会として欲しいと思います。



地域の力 頑張っています

防犯ボランティア団体の紹介 (ペンリレー)



◎団体名

宮小路果樹組合自主パトロール隊

◎活動地区

嘉麻市旧嘉穂町地区

◎活動内容等

私たちの団体は、子どもの見守りと果樹等の盗難被害を防止するためのパトロールを目的に活動しています。十数年前から果樹農家が結束して、活動を続けていますが、平均年齢は約50歳でやる気に満ちています。

平日の登下校時間帯の子どもの見守り活動をはじめ、りんごや梨の果樹園が多くある宮小路地区での夜間パトロール活動を行っています。地域の安全・安心を願って、隊員一丸となって頑張っています。

活動に当たっては、警察署や駐在所と緊密な連携を取り合い、情報を共有しながら、「安全・安心まちづくり」を合言葉に日々の活動を行っています。

今後、子どもたちの未来のために自主防犯活動を続けていく決意です。



◎団体名

一枝校区生活安全パトロール隊

◎活動地区

北九州市戸畑区一枝校区

◎活動内容等

私たちの団体は、「自分たちの街は自分たちで守る」を合言葉に平成16年に発足し、隊員は15名です。平均年齢は65歳ですが、元気に若々しく地域安全活動に取り組んでいます。主な活動は、月2回の夜間パトロールと子供たちに対する朝の声かけ運動です。また、平成20年9月から青パトを導入し、機動力による効果的なパトロールに努めています。

今年の5月ごろ、パトロール中に下校中の女子高生から不審者の届出を受けた際、交番への連絡やパトロールを強化するなどの措置をとりましたが、隊員の使命感に燃えた緊張した顔が今でも忘れられません。

隊員の高齢化と壮年代の参加者が少ないのが課題ですが、今後は若い世代に対して参加を呼びかけて、地域の安全・安心を誓い、息の長い活動を展開していきます。

